至試館大学

	主视归入子					
科目名	ビジネス英語 Ι				1484	
英語表記	Business English I					
担当教員名	福原慶尚			年度	平成28年度	
基準年次	3年次	開講期	前期	単位数	1	
授業形態		授業形式	講義	履修形態	選択	
·····································						
「ビジネス英語」と言っても、英語には変わりありません。ただ、ビジネスの場で使われるだけです。この授業では、ビジネスの場で必要な「専門用語・実務知識」の基本を、ゆっくり、じっくり学習していきます。						
'ビジネスの場'とは、国際取引と言えるでしょう。この取引を行うためには、「語い、文法力と会話力」が必要です。現場で使われる東盟用語と実際知識の基本を党羽したがら、必要に反じ実際表でのシュラレーションは行います。						

|る専門用語と実務知識の基本を学習しながら、必要に応じ実務面でのシュミレーションも行います。

授業計画		
第1回	ビジネス英語とは (1)ビジネス英語学習の心構え	
第2回	(2)ビジネスレターの構成	
第3回	(3)ビジネスレターの用語	
第4回	ビジネスレターの作成 (1)紹介状	
第5回	(2)案内書の受信	
第6回	(3)申込書	
第7回	(4)受理通知	
第8回	個人輸入 (1)商品カタログの受信	
第9回	(2)発注	
第10回	(3)受領	
第11回	取引の申し込み (1)取引先を見つける	
第12回	(2)自己(社)紹介	
第13回	(3)見本販売	
第14回	引き合いに答える・見積 (1)引き合いの返信	
第15回	(2)見積り表の発送	

評価方法と基準	評価項目と割合(%)				
試験期間(第16回目)に筆記とプレゼンテーションで評価しま	出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
す。 	0	50	0	50	0
授業外学習	テキスト、教材				

実務のシュミレーションの一環として学内外で特別な活動を 林 純三、2010『入門ビジネス英語』 行います。

参考書	受講生へのメッセージ
授業中、適宜紹介。	「売り手」ではなく、「買い手」中心の授業を行います。Take chance!

キーワード

Plan • Do • Act • Check